

2020年11月5日

日本郵政株式会社

日本郵便株式会社

Toll Holdings Limitedの一部事業の売却検討の決定のお知らせ

日本郵政株式会社（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 増田寛也）および日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長兼執行役員社長 衣川和秀）は、本日、日本郵便株式会社の子会社 Toll Holdings Limited（以下「トール社」）の取締役会が、エクスプレス事業の売却を検討する旨を決定したことをお知らせします。売却プロセスを管理するファイナンシャルアドバイザーとして JP モルガン証券と野村證券を選定しておりますが、現時点で売却取引が実施される確証はありません。

なお、エクスプレス事業については赤字が継続しているため売却を検討しておりますが、同社が運営するフォワーディング事業及びロジスティクス事業は売却検討の対象ではありません。

同社については、現在、経営改善に向けた様々な取り組みを行っております。今後、開示すべき事実が決定された場合には速やかに公表いたします。

トール社の概要について：

トール社は125年の歴史を持ち、オーストラリアを中心として世界50カ国以上の1,200拠点を結ぶ大規模なグローバルロジスティクスネットワークを運営しており、2015年に日本郵政グループの一員となりました。トール社は、エクスプレス事業、フォワーディング事業及びロジスティクス事業の3部門で構成されており、陸上、航空、海上における多様な輸送・ロジスティクスソリューションを用意してお客さまのグローバルサプライチェーンの需要にお応えしております。

エクスプレス事業について：

エクスプレス事業では、オーストラリア、ニュージーランド国内におけるネットワークを活用した道路、鉄道、海上及び航空貨物輸送サービスを提供しております。

エクスプレス事業の経営成績（単位：百万豪ドル）

	2020年3月期	2021年3月期 第1四半期
営業収益	2,969	587
営業損益 (EBIT)	△ 100	△ 101

以上

(参考) トール社ホームページに掲載されているメディアリリース

Media Release

Toll to explore sale process for its Global Express business

Following a strategic review of the global Toll business, the Toll Board today announces it intends to explore a potential sale of the Toll Global Express business.

Toll's Global Logistics and Global Forwarding businesses are not impacted by today's announcement.

While this process is underway, Toll Group business units remain focused on servicing customers and implementing the company's strategy to improve business performance.

J.P. Morgan and Nomura have been appointed as financial advisors to manage the sale process.

There is no certainty that a transaction will occur. Further announcements will be made as appropriate.

End.

【お客さまのお問い合わせ先】
日本郵政株式会社 電 話 : 03-3477-0111 (代表)
日本郵便株式会社お客様サービス相談センター 0120-2328-86 (フリーコール) 携帯電話から 0570-046-666 (有料) 〔受付時間 : 平日 8 : 00~21 : 00 土・日・休日 9 : 00~21 : 00〕